

安全で高品質な高原野菜の生産を

～南八甲田高原野菜生産組合総会～

南八甲田高原野菜生産組合（比内保幸組合長）は4月23日、平川市の葛川雪管理センターで第42回通常総会を開き、組合員や関係者48人が出席した。

総会では、安全で高品質な農作物を生産するために栽培技術の向上と生産体制の強化を図り、今後も野菜産地として継続的に発展するために計画出荷体制を整え、所得向上と経営安定を目指すこととした。

出席者らは、目標販売額8億円以上の達成や生産技術向上、生産コストの低減で所得増大と経営の安定を目指すなどのスローガンを確認。組合員一丸となり今期も高原野菜に取り組むことを誓い合った。



スローガンを確認する組合

女性営農生活講座 25人皆勤賞

～女性営農生活講座移動学習・閉講式～

当JAは4月9日、秋田県で平成30年度女性営農生活講座の移動学習および閉講式を開いた。受講生ら49人が参加した。

移動学習では史跡尾去沢鉱山や明治の芝居小屋康楽館、小坂鉱山事務所といった同県の名所を巡り、見学などを行った。受講生は「皆勤賞を受賞できとてもうれしい。移動学習では普段できないことを体験できた」と話した。閉講式は同県のホテル鹿角で開き、今年度は25人が皆勤賞を受賞。受賞者には賞状と記念品が贈られた。

JAでは今後も女性を対象とした営農生活知識の習得を目的とした講座を開講する。



採掘跡地を見学する受講生

県産りんごの魅力発信

～沖縄県でりんご贈呈式～

当JAは4月16日と17日、沖縄県那覇市の保育園2園を訪問し、津軽みらいりんごの贈呈式を行った。当JAの村上勝憲販売担当常務と職員2人が参加し、サンふじ（特A40玉）1,200個を贈呈した。

同贈呈式は食育活動の一環として毎年行っており、今回で8回目となる。保育園では紙芝居で園児らにりんごを食べると健康になることを伝えた。

また、同県にあるコープおきなわでは青森県産りんごの販売キャンペーンを実施。対面販売を行い消費者へりんごのおいしさと魅力を伝えた。



園児へりんごを渡す村上常務

JAへの理解を深める

～全農あおもり新採用職員研修～

JA全農あおもりの平成31年新採用職員4人は4月8日から23日まで、当JAで研修した。

生産農家を取り巻く状況の理解とJAグループの一員であることを自覚するために実施。当JAの各施設での業務や農家研修を体験し、生産現場での理解を深めた。



サンフェスタイルかわで包装作業を体験する全農職員



農家研修で剪定後の枝拾いを体験する全農職員